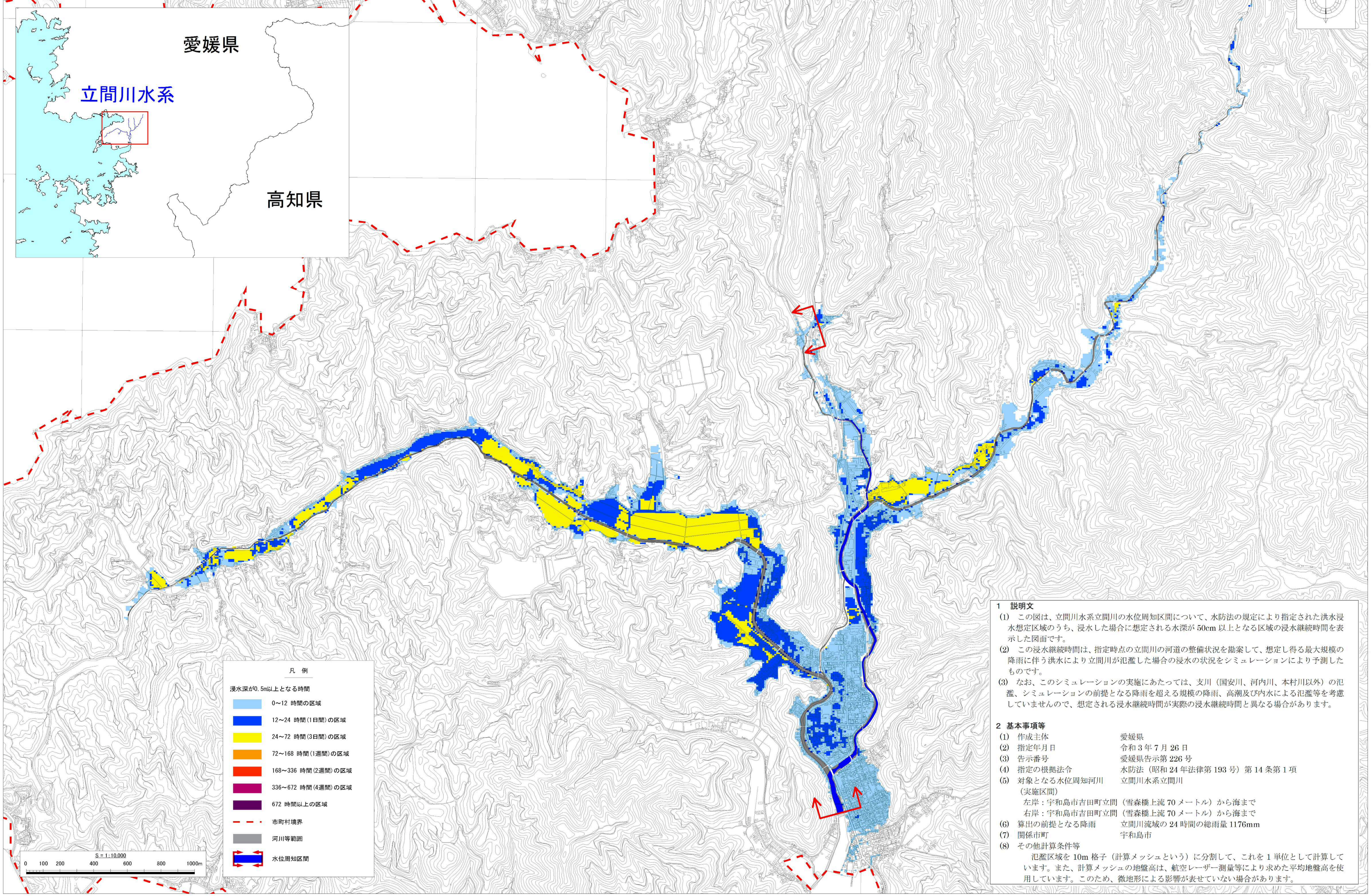
立間川水系立間川　洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）



1　説明文

(1)　この図は、立間川水系立間川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された洪水浸水想定区域のうち、浸水した場合に想定される水深が 50cm 以上となる区域の浸水継続時間を表示した図面です。

(2)　この浸水継続時間は、指定時点の立間川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により立間川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3)　なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川（国安川、河内川、本村川以外）の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合があります。

2　基本事項等

(1)　作成主体　愛媛県
(2)　指定年月日　令和 3 年 7 月 26 日
(3)　告示番号　愛媛県告示第 226 号
(4)　指定の根拠法令　水防法（昭和 24 年法律第 193 号）第 14 条第 1 項
(5)　対象となる水位周知河川　立間川水系立間川
（実施区間）
左岸：宇和島市吉田町立間（雪森橋上流 70 メートル）から海まで
右岸：宇和島市吉田町立間（雪森橋上流 70 メートル）から海まで
(6)　算出の前提となる降雨　立間川流域の 24 時間の総雨量 1176mm
(7)　関係市町　宇和島市
(8)　その他計算条件等
氾濫区域を 10m 格子（計算メッシュという）に分割して、これを 1 単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。